

『第33回JOCジュニアオリンピックカップ大会』 南関東ブロック代表選手の選抜方法について

南関東ジュニア武術太極拳大会実行委員会

1) 南関東ブロック代表選手は下記の方法により選抜する。

【ジュニア規定競技部門A】

徒手得点+器械得点の合計得点をもとに選抜する。

長拳・南拳種目は最大3種目にエントリーできる。但し、器械得点は以下の方法で計算する。

器械2種目にエントリーした場合、高い方の得点を有効器械得点とする。

例. 以下の結果では、選手②が上位となる。

	各種目得点		有効得点		最終得点
	種目	得点	種目	得点	
選手①	徒手	8.50	器械得点	8.50	17.00
	短器械	8.50			
	長器械	8.40			
選手②	徒手	8.50	器械得点	8.60	17.10
	短器械	8.60			
	長器械	8.40			
選手③	徒手	8.50	器械得点	8.55	17.05
	短器械	8.55			
	長器械				

【ジュニア規定競技部門B・C】

長拳および南拳種目は3種目（徒手・短器械・長器械）の合計得点、

総合太極拳種目は2種目（太極拳・太極剣）の合計得点の上位選手から選抜する。

24式太極拳は最終得点の上位選手から選抜する。

～補足事項～

※ 太極拳種目において、ホイッスルは吹かれないので注意すること。

※ 各部門の選抜選手数は後日発表する。

2) 南関東ブロック代表選抜対象者は日本国籍を有する者、又は継続在留期間が3年以上の外国人とする。
但し、日本国籍を有しないものは日本代表選抜の対象外となる。

3) 選抜された選手の氏名と種目は所属の都県連盟に通知される。

「第33回JOC大会」へのエントリーはその名簿に基づいて都県連盟が管理を行う。

4) 「第33回JOC大会」には本大会に出場した徒手種目と器械種目にエントリーできる。

長拳・南拳において、短器械・長器械のエントリーしなかった種目の追加エントリーができる。

太極拳・第三套路に出場した選手は太極剣から太極扇に変更することができる。

なお、長拳において出場した器械種目の刀と剣、棍と槍の間での入れ替えは不可とする。

5) 国際第三套路種目において選抜された選手は、JOC大会へのエントリー時に日本連盟選手強化委員会の出場審査を受けなければならない。この審査にて出場基準を満たしていないと判断された選手はエントリーが却下される場合がある。

6) 「第33回JOCジュニアオリンピックカップ大会」の大会要綱発表後、内容に変更が生じる可能性がある。

以 上